



2024-25年度 D-2700 No. 21 2025年3月7日

小倉ロータリークラブ 週報

RIテーマ：“ロータリーのマジック”

RI会長：ステファニー・アーチック 氏
(所属：米国ペンシルバニア州/マクマリーRC)

地区テーマ：“変化につよく、未来をひらく”

地区ガバナー：野崎 千尋 氏(所属：小倉RC)

クラブテーマ：“ATMで幸せにしよう！”

会長 佐竹 信也 ／ 幹事 増田 雄一



表紙写真(對龍山莊)

京都南禅寺界隈別荘群。私邸の為、これまで一般人の目に触れる機会はなかったが、今年2月より一般公開開始。
七代目小川治平兵衛作の庭は日本庭園の頂点の一つ。【撮影：柳本 英生 会員／京都にて／令和7年2月16日】

例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093(531)1121

《報告に関して、敬称略》

例会日 毎週金曜日 12:30～13:30

事務局 e-MAIL : kokura@2700rid.com

事務局 北九州市小倉北区浅野2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉2F

TEL(531)1727 FAX(522)4333



クラブ会報委員会 委員長：合馬誠一 副委員長：柳本英生

委員：豊川智彰、瓜生資識、宮崎幸雄、甲斐秀一、鬼丸有正、藤嶋祥二、森下浩文

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



本日の例会 第3623回

- ・国歌斉唱
- ・ロータリーソング “奉仕の理想”
- ・会員卓話
(株)福岡銀行 執行役員北九州営業部長
岸原 良憲 氏

リードの歴史を事務局で調べてもらいました。おそらく1972年、53年前に小倉4クラブ合同例会としてスタートし、1993年に小倉中央RCさんが設立されて現在の5ロータリーになったようです。わがクラブは今年創立55周年なのですが、大きな事業が続いたので記念事業はやらずそのかわり5ロータリーでみなさんに喜んでいただける卓話をお届けしようと考えまして、本日卓話いただく木下先生に、皆さんが元気になる北九州の話ををしていただくこととなりました。楽しみにされてください。

本日お越しいただいています野崎ガバナーの「出会い楽しく 例会楽しく 奉仕楽しく」というモットーは、ロータリーの神髄をあらわしたものだと私は思っています。本日が楽しい例会になればと思っています。よろしくお願ひいたします。

第3621回 例会 記録

2月18日(火) 合同例会

ホスト：小倉南RC

- ・国歌斉唱
- ・ロータリーソング “奉仕の理想”
- ・卓話
福岡大学 経済学部教授
木下 敏之 氏

会長の時間

小倉南RC 花田 憲司 会長

本日は合同例会にお越しいただきありがとうございます。

今年は国際ロータリー創立120周年ということで、5ロータ



出席報告

棟安 委員長

2024年7月5日：66名でスタート

| | 会員数 | 出席者数 | メークアップ | 出席率 |
|-------|-----|------|--------|---------------|
| 当日の出席 | 70名 | 29名 | — | 47.54% |
| 先週の出席 | 70名 | 40名 | 22名 | 87.88% 修正後 |

◆来賓 4名

- ・第2700地区ガバナー 野崎千尋 氏(小郡)
- ・第2700地区パストガバナー 西島英利 氏(小倉南)
- ・第2グループガバナー補佐 今村健司氏(戸畠東)

◆ゲスト 5名

- ・福岡大学 経済学部教授 木下敏之 氏(卓話者)
- ・チバタル エンヘムルン さん(米山記念奨学生)
- ・権 倫熙 さん(米山記念奨学生)
- ・地区大会実行委員長 小野泰壽 氏(小郡)
- ・地区幹事 大橋晋弘 氏(小郡)

◆ビジター 9名(サインのみ)



▲来賓挨拶をされる野崎ガバナー

卓話

福岡大学 経済学部教授

木下 敏之 氏

『北九州の可能性、利点について』



日帰り旅行 報告

日 時：2月16日(日) 8時50分～

場 所：奥日田

参加者：相本、伊与田、合馬、小島(庸)、城、末廣、杣、地久里、豊川、松尾(健)、松尾(宜)、松永、安田(堅)、山根

【行程】

- 9:00 リーガロイヤルホテル小倉2階 出発
- 11:00 梅酒工場「梅酒蔵おおやま」
- 11:30 昼食・入浴「奥日田温泉うめひびき」
- 15:00 井上酒造見学
- 18:00 リーガロイヤルホテル小倉2階・解散

奥日田の探訪に行って参りました。JR 九州さんの経営する『奥日田温泉 うめひびき』では、隣接する『梅酒造 おおやま』の梅酒を食前酒に、地元日田をはじめとした食材の料理をいただきました。



食後は、漫画『進撃の巨人』を思い起こす響渓谷の断崖絶壁を前にした露天温泉でリラックスをいたしました。



ニッカウヰスキーと共に梅酒の樽醸造を日本ではじめて取り組まれた『梅酒蔵おおやま』では、工場・樽貯蔵庫を松尾駅長の同僚で同酒蔵に出向中の方々よりご説明がありました。

その後の井上酒造では、日田RCのロータリアンである井上社長(『ロータリーの友』10月号に登場)が自ら、直近では母、娘、孫娘と3代の女性当主の続く創業200余年の蔵元の歴史とその醸造手法を、城山三郎氏の小説『男子の本懐』で描かれた井上準之助さん生家の紹介とともにご説明くださいました。

1月の寒波で梅の花をみるには少し早かったのですが、リラックスしながらも、とても勉強になるバスハイクになりました。

【報告者：地久里 斎之】

D テーブル会合 報告

日 時：2月 21 日（金） 18 時 30 分～

場 所：湖月堂

参加者：高山、榎、村上、田頭、瓜生、嘉藤（晃）、
松尾（健）、柳、安田（裕）



「湖月堂」さんでDテーブル会合を行いました。広めの空間と落ち着いた雰囲気で、おいしい食事をいただきながら、友好を深める有難い時間を過ごすことができました。

【報告者：田頭 寛三】

A テーブル会合 報告

日 時：2月 27 日（木） 18 時 30 分～

場 所：炉端のくろ兵衛

参加者：佐竹、高山、合馬、藤澤、岡部、林田



月信デジタルブック

[2024-25]月信 3月号

下記 QR コードからアクセスされてください。



https://www.azusashoin.com/e-book/bookshelf_gesshin2024/contents/book10/

第3622回 例会 記録

2月 28 日（金） 職場例会

於：JR 小倉総合車両センター

・ロータリーソング “四つのテスト”

・卓話

九州旅客鉄道（株） 小倉総合車両センター副所長
濱福 宣成 氏

・水戸岡ミュージアムと鉄道ランド見学

会長の時間

佐竹 信也 会長

「実家の仕事」

今日は職場例会ですので、私の実家の仕事についてお話しします。実家の仕事は畳屋ですが、実は幹事の増田さんのご実家も畳屋さんです。不思議なご縁だと思います。

さて、父は1917年（大正6年）に生まれ、十代で畳屋に弟子入りし、戦前満洲に渡って畳商を営んでいました。戦争中シベリアに抑留され、昭和23年に日本に帰還後、今の若松区で事業を再開して、80歳代まで現役で働きました。私は四男ですが、家業はごく最近まで次男が後を継いでいました。

畳屋と言えば、ずっと以前は、お客様の家に行って、そこで裏返しや表替えをしていましたが、畳を縫う機械や車が普及してからは、お客様の家からウチに持つて帰つて作業をして、出来上がったものを納めに行く、そういうやり方に変わりました。私がウチの手伝いをするようになったのは、丁度そういう時期で、部分的に畳を縫うこともありましたが、仕事は主にお客さんの家との往復（運搬）でした。中学生の時から手伝い始め、大学時代は長崎から金曜日の夜11時発の夜行の鈍行列車に乗り、土・日に働いて日曜日の夜、戸畠から夜行に乗つて、翌朝長崎へ戻る、ということを何十回も繰り返しました。

ところで、手伝っていると、いろいろ勉強になりました。例えば「蕎麦屋の出前」という言葉がありますが、“まだ出来ていませんか？”とお客様から問い合わせがあった時、まだ作業中にも拘らず“今、出ました”と返事することもありました。

また、畳屋はいわゆる3K（きつい・汚い・危険）職場で、加えて自営業・商売人は大変だなあということを実感しました。もちろん、サラリーマンもそれなりに大変ですが、とりあえず出勤すれば給料が貰えます。しかし、自営業は仕事がなければ何の収入も得られません。後にサラリーマンになった私は、自営業とサラリーマンの両方を体験出来て良かったと思います。

もう一つ、父と次男以外に、母も機械で縫つていて、長男も忙しい時は手伝いに来していました。家内工業ですから、当然といえば当然かも知れませんが、家族と一緒に仕事をするというのはいいものです。私は、そういう実家の仕事をずっと誇りに思つてきました。

今日は、「実家の仕事」についてお話ししました。

次回は、若い頃、旅をした沖縄県の八重山諸島についてお話しする予定です。

出席報告

調 副委員長

2024年7月5日：66名でスタート

| | 会員数 | 出席者数 | メークアップ | 出席率 |
|-------|-----|------|--------|---------------|
| 当日の出席 | 70名 | 37名 | — | 58.73% |
| 先週の出席 | 70名 | 29名 | 32名 | 85.94% 修正後 |

◆ゲスト 1名 (卓話者)

◆ビジター 14名 (サインのみ)



卓 話

九州旅客鉄道(株) 小倉総合車両センター 副所長

濱福 宣成 氏

『小倉総合車両センターについて』



ニコニコ献金

青木 副 SAA

6,000円：累計金額 218,570円

角南 雅徳 君

松尾(宜)会員、本日はお世話になります。濱福様、卓話よろしくお願ひします。

上野 禮一 君

子供の頃からの鉄道ファンでしたので、今日の見学は大変楽しみにしておりました。

杣 巍 君

Dテーブルの皆様、21日の会合ご苦労様でした。お陰で楽しいひと時を過ごさせていただき、ありがとうございました。



席表 3月-6月

| | |
|---|---------|
| A | 佐竹 信也 |
| | 増田 雄一 |
| | 高山 定典 |
| | 合馬 誠一 |
| | 荒木 英生 |
| | 角南 雅徳 ◎ |
| | 濱谷 健一 ○ |
| | 小島 庸匡 |
| | 遠藤 直人 |
| | 伊与田 修 |
| | 野嶋 康敬 |
| | |

| | |
|---|---------|
| B | 岸原 良憲 |
| | 川口 明彦 |
| | 調 弘誓 |
| | 甲斐 秀一 |
| | 中村 文彦 |
| | 城 健一郎 |
| | 大迫 益男 ◎ |
| | 松永 浩 |
| | 柳本 英生 |
| | 石川 豊 ○ |
| | 寺田 秀司 |
| | 藤澤 修司 |

| | |
|---|----------|
| C | 小嶋 慶 ◎ |
| | 長森 健 |
| | 杣 巖 |
| | 地久里 齊之 |
| | 天ヶ瀬 洋正 ○ |
| | 鬼丸 有正 |
| | 上野 禮一 |
| | 安田 堅太郎 |
| | 河野 耕太郎 |
| | 金子 甲二郎 |
| | 佐久間 庸和 |
| | 田頭 寛三 |

| | |
|---|---------|
| D | 末廣 石光 |
| | 八尋 重治 |
| | 森下 浩文 |
| | 本村 陽一 |
| | 濱田 源一郎 |
| | 松本 篤 ◎ |
| | 棟安 正人 |
| | 松尾 健児 ○ |
| | 松尾 宜彦 |
| | 宇城 照耀 |
| | 柳 智章 |
| | 赤坂 英典 |
| | |

| | |
|---|---------|
| E | 瓜生 資識 |
| | 村上 充生 |
| | 坪根 悟郎 |
| | 辰巳 和正 |
| | 原田 光久 |
| | 山田 由季子 |
| | 藤嶋 祥二 ○ |
| | 豊川 智彰 |
| | 森 結実子 |
| | 林田 秀樹 |
| | 相本 倫子 ◎ |
| | |

| | |
|---|---------|
| F | 岡部 友和 |
| | 岩男 英徳 |
| | 嘉藤 晃玉 |
| | 西村 和芳 |
| | 宮崎 幸雄 ○ |
| | 二村 吉則 |
| | 原田 鉄司 |
| | 加藤 守夫 |
| | 徳永 光彦 ◎ |
| | 安田 裕一 |
| | 山根 映子 |
| | 青木 輝英 |
| | |

3月から新しい席になっています。

テーブル会合をお願いします。

◎ テーブルリーダー

○ テーブル副リーダー

次回例会予告

3月 14 日 (金) 普通例会

・ロータリーソング “2700 のマーチ”

・卓話

(株) ゼンリン ゼンリンミュージアム 館長

佐藤 渉 氏

『地図で振り返る小倉の歴史』